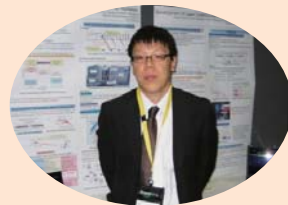


国際会議から

第18回ITS世界会議

ITS (Intelligent Transport System : 高度交通システム) 世界会議は世界各地のITSに関して技術開発から政策まで幅広い分野で議論が行われる会議で、今年で18回目を数えます。主催は世界の3大地域におけるITS推進団体で、世界各地のITS関係者が年に一度、一堂に会する唯一の会議です。閉会後のアナウンスによると、5日間の開催中、63カ国から7000人の来場者があったようです。この会議ではおおよそ250のセッションが開かれたのですが、鉄道をターゲットとしたセッションは一つだけであり、鉄道に関する発表が少なかったのは個人的に残念でした。

本年度の会議のテーマは「経済を躍動させるITS」で、携帯端末を用いて人の移動をサポートするという取り組みが多いという印象を受けました。会議を通し、急速に普及が



辰井大祐
信号・情報技術研究部
運転システム研究室
研究員

拡大するスマートフォンを利用して利用者個別のニーズに合致した情報を提供することや、スマートフォンを用いて移動体とインフラが相互に通信を行い、快適・安全な移動を促進することが今のトレンドであるということを改めて認識しました。

正式名称 : 18th World Congress on Intelligent Transport System
開催国 : アメリカ合衆国(オランダ)
期間 : 2011/10/16-20
開催頻度 : 毎年1回
主催 : ITS America, ERTICO-ITS Europe, ITS Asia-Pacific
次回開催予定 : 2012年10月
ホームページURL : <http://www.itsworldcongress.org/>



会議が開催された会場



日本では見られないセグウェイ